平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月4日

上場会社名　株式会社グリムス　　上場取引所　大
コード番号　3150　URL　http://www.gremz.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 田中　政臣
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役　(氏名) 小野　裕章　TEL 03-5795-1855

四半期報告書提出予定日　平成23年11月11日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　有　(機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	2,156	―	203	―	205	―	96	―
23年3月期第2四半期	―	―	―	―	―	―	―	―

(注)包括利益　24年3月期第2四半期　91百万円　(―%)　23年3月期第2四半期　―百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	57.03	55.07
23年3月期第2四半期	―	―

(注)平成24年3月期から連結財務諸表の作成を開始したため、平成23年3月期の数値は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	2,049	1,277	62.3
23年3月期	―	―	―

(参考) 自己資本　24年3月期第2四半期　1,277百万円　23年3月期　―百万円

(注)平成24年3月期から連結財務諸表の作成を開始したため、平成23年3月期の数値は記載しておりません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	―	0.00	―	30.00	30.00
24年3月期	―	0.00			
24年3月期(予想)			―	30.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,055	―	340	―	340	―	115	―	68.60

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1社 (社名) 株式会社グリムスプレミアムウォーター 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	1,742,300 株	23年3月期	1,734,500 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	50,000 株	23年3月期	50,000 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	1,690,848 株	23年3月期2Q	1,726,177 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、業況の変化等により上記予想数値と異なる場合があります。業績予想に関する事項については、添付資料3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（その他）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要 …… 3
４．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 9
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 9
（６）重要な後発事象 …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間における我が国経済は、東日本大震災や電力供給の制約による企業活動の鈍化や個人消費の後退から回復しつつあるものの、欧米諸国の財政問題等による世界経済の減速懸念や継続する円高などにより、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移しております。

このような経済状況の中、当社グループは、平成23年４月に会社分割を行い持株会社制へ移行し、各事業会社への権限委譲による機動的な組織運営を行い、業績拡大及び安定収益基盤確立への布石としております。また、平成23年６月に株式会社グリムスプレミアムウォーターを設立し、平成23年７月よりウォーターサーバー事業を開始しております。当社グループは、「すべての人に感動と喜びを」を企業理念とし、また「豊かで安心して暮らせる社会の構築」という中期経営計画のビジョンのもと、各事業を積極的に推進してまいりました。

以上の結果、業績は順調に推移し、当第２四半期連結累計期間の売上高は2,156百万円、営業利益は203百万円、経常利益は205百万円、四半期純利益は96百万円となりました。

各セグメントの業績は、以下のとおりであります。

〔グリーンハウスプロジェクト事業〕

株式会社グリムスソーラーは、住宅用太陽光発電システムの店舗販売を行うグリーンハウスプロジェクト事業を行っております。グリーンハウスプロジェクト事業につきましては、当第２四半期累計期間において、「京セラソーラーＦＣ　富津」と「京セラソーラーＦＣ　ちはら台」の２店舗を新規出店し、運営店舗を９店舗として業容の拡大を図り、売上高は967百万円、営業利益は24百万円となりました。

〔ウォーターサーバー事業〕

株式会社グリムスプレミアムウォーターは、ミネラルウォーターの宅配を行うウォーターサーバー事業を行っております。ウォーターサーバー事業につきましては、７月からの事業開始後、新規出店した「グリムスプレミアムウォーター　マリンピア稲毛海岸店」における店舗販売や催事販売により営業を展開した結果、売上高は７百万円、営業損失は41百万円となりました。

〔エネルギーコストソリューション事業〕

エネルギーコストソリューション事業につきましては、東日本大震災の直後に滞っていた営業活動が回復したこと、サプライチェーンの寸断により不安があった商品供給についてメーカーの協力のもとで円滑に行えたことにより、業績は順調に推移し、売上高は1,182百万円、営業利益は427百万円となりました。

なお、当第２四半期連結累計期間より四半期連結財務諸表を作成しておりますので、前年同四半期比については記載しておりません。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

①資産・負債及び純資産の状況

（資産）

当第２四半期連結会計期間末の資産総額は2,049百万円となりました。その主な内訳は、現金及び預金1,179百万円、売掛金272百万円、有形固定資産140百万円、無形固定資産108百万円、敷金及び保証金181百万円等であります。

（負債）

当第２四半期連結会計期間末の負債総額は771百万円となりました。その主な内訳は、買掛金211百万円、短期借入金200百万円、長期借入金(1年内返済予定含む)91百万円、未払金135百万円、未払法人税等68百万円等であります。

（純資産）

当第２四半期連結会計期間末の純資産は1,277百万円となりました。その主な内訳は、資本金387百万円、利益剰余金811百万円等であります。

なお、当第２四半期連結累計会計期間より四半期連結財務諸表を作成しておりますので、前事業年度末比については記載しておりません。

②キャッシュ・フローの状況

当第２四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、1,179百万円となりました。

当第２四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第２四半期連結累計期間において営業活動の結果得られた資金は266百万円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益の計上205百万円、売上債権の減少44百万円、仕入債務の増加61百万円による資金の増加、及び法人税等の支払79百万円による資金の減少によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第２四半期連結累計期間において投資活動の結果使用した資金は92百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出61百万円、無形固定資産の取得による支出15百万円、敷金及び保証金の差入による支出13百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第２四半期連結累計期間において財務活動の結果得られた資金は248百万円となりました。これは主に、短期借入れによる収入600百万円、長期借入れによる収入100百万円による資金の増加、及び短期借入金の返済による支出400百万円、配当金の支払50百万円による資金の減少によるものであります。

なお、当第２四半期連結累計期間より四半期連結財務諸表を作成しておりますので、前年同四半期比については記載しておりません。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成23年６月24日に公表いたしました通期業績予想から変更はありません。詳細につきましては、本日（平成23年11月４日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第２四半期連結累計期間において、平成23年４月１日付で持株会社制へ移行いたしました。新設分割の方式により会社分割を実施し、株式会社グリムスソーラー、株式会社ＧＲコンサルティングの２社を新たに設立したため、連結の範囲に含めております。また、平成23年６月１日付で、プレミアムウォーター株式会社との合弁会社である株式会社グリムスプレミアムウォーターを新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

４．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	当第２四半期連結会計期間 （平成23年９月30日）
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	1,179,855
売掛金	272,467
商品	44,233
前払費用	38,190
繰延税金資産	41,165
その他	34,797
流動資産合計	1,610,710
固定資産	
有形固定資産	
建物（純額）	70,901
車両運搬具（純額）	2,968
工具、器具及び備品（純額）	41,956
建設仮勘定	24,620
有形固定資産合計	140,445
無形固定資産	
ソフトウエア	108,559
無形固定資産合計	108,559
投資その他の資産	
敷金及び保証金	181,240
その他	8,045
投資その他の資産合計	189,286
固定資産合計	438,291
資産合計	2,049,001
負債の部	
流動負債	
買掛金	211,701
短期借入金	200,000
1年内返済予定の長期借入金	33,200
未払金	135,975
未払費用	4,443
未払法人税等	68,021
未払消費税等	30,752
預り金	9,143
その他	5,249
流動負債合計	698,488
固定負債	
長期借入金	58,500
資産除去債務	14,426

（単位：千円）

	当第２四半期連結会計期間 （平成23年９月30日）
その他	155
固定負債合計	73,082
負債合計	771,570
純資産の部	
株主資本	
資本金	387,005
資本剰余金	126,293
利益剰余金	811,281
自己株式	△47,149
株主資本合計	1,277,430
少数株主持分	―
純資産合計	1,277,430
負債純資産合計	2,049,001

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
売上高	2,156,463
売上原価	934,075
売上総利益	1,222,387
販売費及び一般管理費	1,018,428
営業利益	203,959
営業外収益	
受取利息	382
受取手数料	1,349
解約手数料	422
広告収入	600
その他	169
営業外収益合計	2,924
営業外費用	
支払利息	1,225
営業外費用合計	1,225
経常利益	205,657
税金等調整前四半期純利益	205,657
法人税、住民税及び事業税	67,048
法人税等調整額	47,176
法人税等合計	114,225
少数株主損益調整前四半期純利益	91,432
少数株主損失（△）	△5,000
四半期純利益	96,432

（四半期連結包括利益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	91,432
四半期包括利益	91,432
（内訳）	
親会社株主に係る四半期包括利益	96,432
少数株主に係る四半期包括利益	△5,000

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	205,657
減価償却費	23,263
長期前払費用償却額	307
受取利息	△382
支払利息	1,225
売上債権の増減額（△は増加）	44,465
たな卸資産の増減額（△は増加）	22,481
その他の流動資産の増減額（△は増加）	△32,057
仕入債務の増減額（△は減少）	61,837
未払金の増減額（△は減少）	△11,391
未払消費税等の増減額（△は減少）	28,659
その他の流動負債の増減額（△は減少）	250
その他	2,511
小計	346,829
利息の受取額	175
利息の支払額	△1,561
法人税等の支払額	△79,294
営業活動によるキャッシュ・フロー	266,149
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△61,937
無形固定資産の取得による支出	△15,462
敷金及び保証金の差入による支出	△13,722
敷金及び保証金の回収による収入	914
貸付金の回収による収入	720
その他	△2,861
投資活動によるキャッシュ・フロー	△92,347
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入れによる収入	600,000
短期借入金の返済による支出	△400,000
長期借入れによる収入	100,000
長期借入金の返済による支出	△8,300
新株予約権の行使による株式の発行による収入	1,560
配当金の支払額	△50,250
連結子会社設立に伴う少数株主からの払込による収入	5,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	248,009
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	421,810
現金及び現金同等物の期首残高	758,045
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,179,855

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、当第２四半期累計期間において、平成23年６月24日開催の定時取締役会決議に基づき、利益剰余金による配当50,535千円の支払いを行っております。

（６）重要な後発事象

該当事項はありません。